

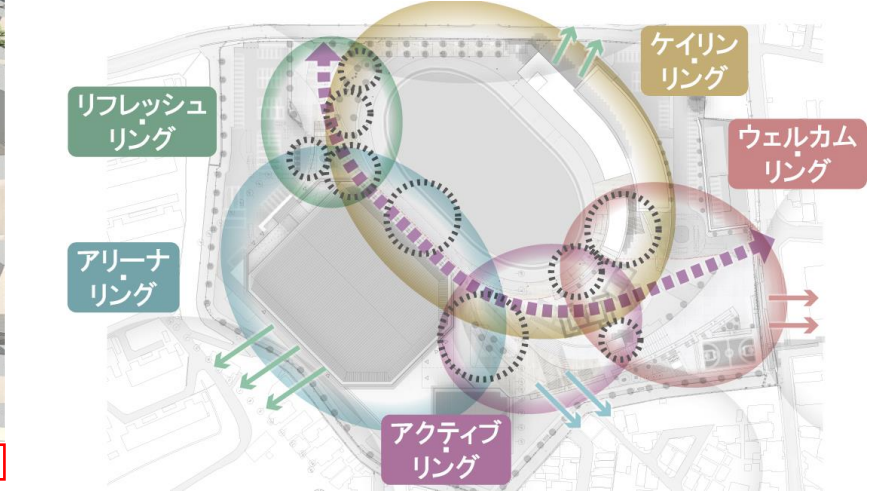
# 地域住民の交流拠点として、開かれたアリーナ／安心・安全のセーフティアリーナ



(注)競輪施設はイメージであるとともに、アリーナ施設は今後の設計等により内容に変更が生じる可能性があります。

## 周辺地域にも波及的に広がる賑わいや交流の『リング』

- 競輪敷地全体を5つの「リング」(わ)でエリア構成し、リング同士の重なる部分に人々の溜まり場となるような、様々な賑わいの仕掛けを設ける計画としています。
- 各リングを活かして様々なイベントを開催し、アリーナと競輪場の来場者及び地域住民の交流拠点として活用します。



## 一体的に利用可能なオープンスペース

- 効率的な施設配置により大きなアプローチ広場を確保**
  - アリーナと競輪場を並行配置して競輪施設を一棟化することにより、敷地南側にまとまったエリアを確保します。日常的に府民が利用しやすい**大きなアプローチ広場**や両施設を一体的利用したスポーツフェスなどの**地域イベント**を行える**ミニバンク広場**をつくり賑わいを創出します。
- イベントが行える屋外バスケットコート**
  - 屋外バスケットコート**を敷地南東角に配置しバスケットボール関連のイベントに利用できる計画とします。東側道路から賑わいが見られ、南側住宅街への騒音にも配慮した配置計画とします。
- 住宅街と建物間に緑地を計画**
  - アリーナは、南西に広がる住宅街からできる限り離隔を確保した配置とし、住宅街に面する敷地境界沿いを広場や緑地として整備することで、**住宅街への圧迫感の低減を図り、周辺住民の憩いの場となる計画**とします。



## 地元利用者の賑わいと憩いを創出する施設を整備

- アリーナから競輪バンクを望む建物計画**
  - 競輪バンクに面して観覧デッキを設け、競輪施設との連携ができ、**365日市民が訪れることで賑わいが創出**できる計画とします。
  - ミニバンク広場はアリーナでのイベント利用だけでなく、BMXや子どものストライダー大会など**競輪事業と連携した様々なイベント**ができるように計画します。
- 京都ハンナリーズとタイアップしたスポーツカフェ展開**
  - アリーナ敷地内に**京都ハンナリーズ**および競輪場とタイアップした**スポーツカフェ**を整備します。ホームゲーム時はチームショップ、イベント時は売店、イベントが無い日はスポーツカフェとして営業し、地域の賑わいを醸成します。
- 地元の名産を取り扱うキッチンカースペースを展開**
  - イベント開催時にキッチンカースペースを確保し、**地元商店会などの出店**を優先的に誘導します。
  - イベントが無い時は、**ミニバンク広場でマルシェ**などを開催し、地元商店街と地域を繋ぐ交流広場として機能します。



## 周辺住民や利用者の利便性を向上させる施設を整備

- 「ファミリーマート」の誘致が内定**
  - 東側道路沿いには「**ファミリーマート**」の誘致が内定しており、来場者や地域住民から重宝されるコンビニエンスストアを開設します。
  - 地元産品や京都ハンナリーズのグッズを取扱うなど、アリーナ、競輪場店舗ならではの商品ラインナップとします。
  - 災害時には**地域の防災拠点**としての役割も期待されます。
  - 店舗開設の準備が整い次第、アリーナ開業よりも先んじての**オープンを検討**します。

## 災害に備えた安心・安全のセーフティアリーナ

- 災害時の早期対応・指定避難所としての機能確保**
  - 近隣の活断層や今後予測される巨大地震に配慮し、指定避難所となるメインアリーナは、**構造体Ⅰ類**とします。
  - 受水槽及び緊急排水槽は災害時に必要な水量の1日分を確保し、インフラ途絶時にも利用可能とします。

	平常時	災害時
メインアリーナ		物資集積所/避難場所
サブアリーナ		避難場所
エントランスホール		情報発信場所
事務室		府災害対策本部
医務室・会議室		救護所
各広場		炊き出し

(注)各イメージパースは今後の設計等により内容に変更が生じる可能性があります。